

令和7年度 鴨川小学校 第1回 学校運営協議会 記録

1 日時 令和7年5月27日（火） 10時25分～

2 場所 鴨川小学校 校長室

3 委員

・井藤 機句男	委員	・大島 清	委員
・安藤 孝輔	委員	・笹本 ゆい	委員
・林 まゆ美	委員	・山口 真妃	委員
・粕谷 賢二	委員		
・川名 洋右	（学校教育課 指導主事）		
・長幡 みゆき	（生涯学習課）		

※「山口琴子委員」と「吉村知子委員」は、都合により欠席

4 概要

○ 任命書の交付

○ 会長及び副会長の選任

会長：井藤 機句男 副会長：山口 琴子

○ 令和6年度 学校運営協議会委員評価アンケート

（1） 学校経営方針

【学校教育目標】

「正しく 強く 明るい子どもの育成」

～ 知・徳・体のバランスのとれた鴨川っ子の育成 ～

【目指す児童像】

自ら学ぶ子

思いやりのある子

たくましい子

鴨川大好きな子

【重点目標】

- ・確かな学力を身に付け、自ら学び続ける子どもの育成（知育）
- ・思いやりの心をもって、明るく元気に活動できる子どもの育成（徳育）
- ・健康や安全に気を付けて、心身を鍛える子どもの育成（体育）
- ・ふるさとを愛し、ふるさとを誇れる子どもの育成（ふるさと教育）

【校内研修】

＜研究テーマ＞

自分の考えをもち、ともに学び合う児童の育成
～ 書く力を高める授業作りを通して ～

＜研究の重点＞

- ・他者の考えを理解し、それを踏まえて課題解決に臨んだり、「書く」活動を通して学び合ったりする学習の展開

＜その他の研修＞

- ・「特別支援教育」「通常級にいる支援を要する子への手立て」「人権教育」「キャリア教育」「プログラミング教育」「救急法」「不祥事防止研修」等、実施予定。

（２） 児童の実態

学習面

- ・記述しようとする。書くことを嫌がる子はほとんどいない。書くことに意欲はある。
しかし、
△条件に合わせて書く力が弱い。（ただ思いついたことを書いている）
△何が言いたいのか、相手に伝わる内容にならない。
- ・そこで、校内研修や学力向上の取り組みを通して次のような力の向上を目指す。

○書く力を中心に、表現するために必要な語彙数を増やす。・・・日常的な取り組み

→読書の推奨、国語辞典の活用、繰り返し読む活動（教科書など）の継続など

○書き表し方を学ぶ・・・校内研修と関連

→国語の学習を中心に学習。（様々な表現方法、段落構成など）



「思考力や表現力の育成」に重点をおいているが、思考したり表現したりするには、基礎学力が必要となる。

体力面

- ・全体的に見ると、俊敏性や持久力が低いことが課題であるので、体育の授業では、そのような力を高めるような指導の工夫をしていく。また、体力向上を目指し、体育の導入でサーキットトレーニングを取り入れる。

健康面

- ・正しい姿勢で生活できるよう、机や椅子の高さを調節している。
- ・残食について、減ってきてはいるものの、市内の他校と比べるとまだ多い。（分教室は残食量が少ない。）

- ・学年によって、残食量の差が大きい。
- ・熱中症予防対策のために、水分補給の呼びかけ、窓開けによる換気、必要に応じて扇風機がエアコンの活用、WBGTの計測を実施する。休み時間に外に出るときは、帽子を被るように声をかける。
- ・「もぐもぐタイムを導入する」「1人1口（5g）ずつでも食べる」などの対策で、残食はかなり減る。
もぐもぐタイムは、いただきますのすぐ後よりも、最後の5分間に導入する方が効果がありそう。

（３） 年度当初の教育活動

- ・入学式や遠足、運動会等、児童の様子について、写真を提示しながら説明。

（４） 学区の通学路の現状

鴨川小学校交通安全推進隊

- ・令和３年度９月より結成。今年度は１２名で活動している。
- ・主に権現橋、鶴乃屋旅館前（旧太平堂）、加藤工業前、メنزオカモト前、中西寝具店前などで、登下校の見守り活動を実施。
- ・まち探検などの学区内の校外学習などでは、移動時の安全確保などにも協力をいただいている。また、昨年度はマラソン大会の走路で、児童の安全確保のための交通整理にご協力をいただいた。今年度もお願いをしたい。
- ・隊員数が減少しているため、必要であれば、新規の隊員募集を検討する。

こども１１０番

- ・学区に約７０件の登録がある。（昨年度までに、家主の高齢化等で、継続を辞退された家が何件かある。）
- ・昨年度、児童が書いたお礼の手紙を郵送した。今年度も実施予定。
- ・こども１１０番の家に登録している方を整理する必要がある。PTA顧問から、こども１１０番の家の登録状況の整理について、協力を申し出ていただいている。

児童の現状

- ・昨年度、今年度と本校児童が関係する大きな交通事故の報告はない。

（５） 地域連携

ボランティア活動について

「鴨小スマイルサポーター（鴨川中学校校区地域連携協働本部）のコーディネーター」を中心に、地域との連携を進めていく。

図書ボランティア（図書サポーター）

- ・現在 9 名の登録がある。
- ・今後は、学校の図書担当（吉井教諭）と連絡を取りながら、活動を進めていく。

<具体的な内容>

『本の読み聞かせ』

- ・可能であれば、毎月第四木曜日の朝読書の時間
- ・図書祭り（秋）に、学年をローテーションして読み聞かせ

『図書環境の整備』

- ・廃棄本を取り出し、冊数を数える。紐でまとめる。
- ・棚に表示をつける。
- ・本棚の整理整頓。→本を正しい場所に移動させる。
- ・絵本の背表紙にシールを貼る。
- ・図書室の掲示物の作成。

「学習」「ベルマーク」「環境」「行事」等のボランティア（教育活動サポーター）

- | | | |
|---------|-------------------------------|-------------------|
| 「学習」 | ・水泳学習時の見守り | ・家庭科（ミシン・調理実習）の補助 |
| | ・理科の実験の補助 | |
| 「ベルマーク」 | ・ベルマークの整理（学年・成人教育委員が中心となって活動） | |
| 「環境」 | ・草刈りなどの学校環境整備 | |
| 「行事」 | ・会場準備の手伝い | |

- ・現在、19名の希望がある。
- ・保護者やその家族の方への募集をした。父母以外に、「祖母」の登録があった。さらに、地域へ広める方法を検討したい。

- 図書ボランティアは有効に活用されている。継続したい。
- ボランティアに祖母の登録があったことはよいこと。更なる広がりがあるとよい。
- 昨年度から、ベルマークの取組として、「テトラパック」や「インクカートリッジ」の回収を行ったことはよい。
- 地域の方に封筒を渡し、ベルマークを入れてもらったらどうか。
- PTAの在り方が変化している中で、今まで行ってきたことが、できなくなる場面も見られるのでは。そこをどうするか、検討する必要がある。

5 授業参観（11時15分～）

6 連絡 第2回学校運営協議会で、給食参観を行う。（日程の調整）